

就職氷河期世代の方々の

ふくしま
プラットフォーム

働きたしを支援します!!

バブル崩壊後の雇用環境が厳しい時期（概ね平成5年から平成16年）に学校卒業期を迎えた、いわゆる「就職氷河期世代」の活躍を支援するため、福島労働局、福島県をはじめ、関係行政機関、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、福島県内の経済団体、労働団体、支援団体等を構成員とする就職氷河期世代活躍支援「ふくしまプラットフォーム」が設置されています。

氷河期世代の活躍に向けた各種支援についてご案内いたします。



ながよし

© 2010 Daichinsatsu Co., Ltd.

就職氷河期世代の方々の状況に応じた支援

就職氷河期世代においては、卒業時の不安定な就労や無業に移行したことなどが端緒となり、今なお、不安定就労を余儀なくされている方も少なくない状況です。就職氷河期世代には就業状態等に応じ、次のような方等がいます。

不安定な
就労状態にある方

正社員で働きたいと思っているのに、不本意ながらもアルバイト・パート・派遣社員など非正規雇用労働者として働いている方。

主な支援

- 福島わかものハローワーク及びハローワーク郡山の相談窓口「ミドルエールコーナー」（就職氷河期世代専門窓口）及び各ハローワーク、ふるさと福島就職情報センター等による相談支援
- 職場実習・体験（インターンシップ）事業

長期にわたり
無業にある方

学校を卒業・中退後、あるいは仕事を辞めた後、職業につけずに悩んでいる方。

主な支援

- 地域若者サポートステーションでの相談支援
 - 地域若者サポートステーションから福祉機関等へのアウトリーチ型支援（出張支援）
- アウトリーチ：助けが必要な方々に対し積極的に働きかけ支援を届ける

社会参加に向けた
支援を必要とする方

社会とのつながりをつくり、社会参加に向けたより丁寧な支援を必要とする方（ひきこもりの方など）。

主な支援

- 福島県ひきこもり相談支援センターでの相談支援
- 県内各保健福祉事務所および、各市町村窓口での相談支援
- 県内各地の自立支援相談機関での相談支援

就職氷河期世代活躍支援「ふくしまプラットフォーム」とは

厚生労働省及び福島県では、バブル崩壊後の1990年代～2000年代に卒業し、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った方々の、就職・正社員化の実現、多様な社会参加の実現を目指した支援を実施しています。